

令和7年度 図書館地区別（北日本）研修

開 催 要 項

1 趣 旨

図書館地区別研修は、図書館法（昭和25年法律第118号）第7条の規定に基づき実施するものです。情報化の進展など図書館に関する最新のテーマや地域における課題等について研修を行い、図書館における中堅の司書としての力量を高めることを目的とします。

2 主 催

文部科学省 山形県教育委員会

3 主 管

山形県立図書館

4 期 日

令和7年11月11日（火）～13日（木） [3日間]

5 会 場

山形県生涯学習センター「遊学館」3階第1研修室（山形市緑町一丁目2番36号）

6 対 象

- (1) 図書館法第2条に規定する図書館に勤務する司書で、勤務経験が概ね通算3年以上の者、もしくは研修テーマに関連する業務に従事している者。
- (2) 上記(1)と同等の職務を行うと山形県教育委員会が認めた者。

7 定 員

- (1) 会場参加 40名
 - (2) オンライン参加 40名程度（Zoom使用）
- ※ 各講義等の受講定員数。定員になり次第締め切ります。
受講者の決定については、全日程を受講する方を優先します。

8 受 講 料 無料

9 参加申込

(1) 申込方法

山形県立図書館ホームページ内「令和7年度図書館地区別（北日本）研修」参加申込フォームから、必要事項を入力の上お申込みください。

(2) 申込締切 令和7年10月24日（金）



(3) 問い合わせ先

〒990-0041 山形市緑町一丁目2番36号 山形県立図書館 企画課

TEL : 023-631-2523 FAX : 023-625-6520

E-mail : ytosho@pref.yamagata.jp

10 修了通知

研修日程のおおむね5分の4以上を受講し、研修成果（研修内容、研修成果を踏まえた業務の改善提案・活用方法に関すること等）について、研修終了後2週間以内にレポート（1,200字程度）を提出し、その内容が良好と認められた方に修了通知を発出します。

なお、オンライン参加者についても同様の扱いとしますが、受講者の視聴環境等や主催者側の事業により受講できなかった場合は、修了通知が発出されない場合がありますので、予めご承知のうえお申込みください。

オンライン参加により全日程を受講の場合は、レポート提出時に参加者の所属長に出席確認証明書を提出していただきます。

11 研修日程

【第1日】 11月11日（火）

13:00 13:30 13:45 14:15 14:30 16:30						
		受付	開講式	文部科学省行政説明	休憩	① 基調講演 住民に必要とされる図書館になるために～図書館ネットワークの再構築を考える～

【第2日】 11月12日（水）

9:30 11:45 13:15 14:45 15:00 16:30						
② 講義・演習 図書館における多文化共生		昼食 休憩	③ 講義 読書バリアフリーの推進に向けて		休憩	④ 講義 図書館における危機管理

【第3日】 11月13日（木）

9:30 10:30 10:45 12:15 13:15 14:45 15:00						
⑤ 事例発表 「多くの方にもっと本に親しんでもらう取り組み」		休憩	⑥ 講義 公共図書館におけるデジタルアーカイブ	昼食 休憩	⑦ 講義 出版界、書店の現状及び公共図書館との連携	閉講式

12 研修内容

- ① 基調講演「住民に必要とされる図書館になるために ～図書館ネットワークの再構築を考える～」

講師：鳥取県立図書館情報相談課 相談担当課長補佐（前鳥取県立図書館長）小林 隆志 氏
住民に必要とされる図書館になるために必要なことを学び、図書館ネットワークの再構築について考察する。

- ② 講義・演習「図書館における多文化共生」

講師：NPO 法人国際活動市民中心（CINGA）コーディネーター 新居 みどり 氏
多文化共生について理解を深め、多様な方にも読書を楽しんでいただけるような公共図書館のサービスの一環としてやさしい日本語を考える。

- ③ 講義「読書バリアフリーの推進に向けて」

講師：専修大学文学部 教授 野口 武悟 氏
だれもが読書を楽しめる機会を広げるために、公共図書館における読書バリアフリーについて学ぶ。

- ④ 講義「図書館における危機管理」

講師：関東学院大学社会学部 教授 千 錫烈 氏
公共図書館の危機管理について学び、今後の図書館運営を考える。

- ⑤ 事例発表「多くの方にもっと本に親しんでもらう取り組み」

講師：山形市立図書館 副館長（兼）企画運営係長 澤田 斉 氏
大石田町立図書館 図書主査 佐藤 潤子 氏
多くの方にもっと本に親しんでもらえるよう、市町村図書館間で連携し地域と密着した新しい取り組み事例を学び、今後の地域と連携したサービスの在り方について考える。

- ⑥ 講義「公共図書館におけるデジタルアーカイブ」

講師：山形県立米沢女子短期大学国語国文学科 准教授 大沼 太兵衛 氏
デジタルアーカイブの意義や実例、構築・運用において必要な知識等について学ぶ。

- ⑦ 講義「出版界、書店の現状及び公共図書館との連携」

講師：合同会社未来読書研究所共同代表 田口 幹人 氏
出版界、書店の現状を学び、公共図書館との連携や今後について考える。

13 その他

- (1) 宿泊、昼食等の斡旋は行いませんので各自で手配願います。
- (2) 自然災害等の諸事情により、運営が困難と判断された場合には、研修の開催方法を変更、または研修を延期・中止します。その場合は、決定され次第、山形県立図書館ホームページに掲載しますので、各自ご確認ください。

◆ 研修会場（山形県生涯学習センター「遊学館」）の御案内 ◆



〈お車でお越しの場合〉

- 山形自動車道山形蔵王 I Cから約 10 分
- 東北中央自動車道山形中央 I Cから約 15 分

〈駐車場について〉

山形県郷土館「文翔館」(旧県庁) 東側の県営駐車場をご利用ください。

＜県営駐車場無料（８時間まで）手続きのご案内＞

- ① 遊学館入館時 ⇒ 総合受付（正面玄関を入ってすぐ左手側）：駐車券提示／入館確認
② 会場入場時 ⇒ 会場受付：駐車券提示／スタンプ
③ お帰りのとき ⇒ 総合受付：駐車券提示／無料化处理

(注) 遊学館駐車場（遊学館西側）は図書館利用者用のため、利用はご遠慮ください。



開催要項は、[山形県立図書館ホームページ](#)に掲載しています。

<http://www.lib.pref.yamagata.jp/>